

とっとり就活体験記

「県内就職おめでとう！キャンペーン」

団体

4年制大学 文系



①鳥取県での内定先を選んだ理由を教えてください。

私は現在東京の大学に進学していますが、帰省した時に鳥取の町や商店街を見ると廃れている姿を目の当たりにした。私は地元である鳥取が大好きなため、鳥取の活性化に貢献したいと思った。活性化のためにはアイデアだけではなくお金というものが必要になってくる。それを具体的な形で支援できる点や、企業の9割以上を占める中小企業団体を支援することによって鳥取県全体の底上げにつながる点を踏まえて、この仕事なら鳥取県の活性化に貢献できると思い志望した。

②就職活動はいつ頃から、どのように進めましたか？

私は最初公務員志望だったため、公務員試験に向けた勉強は大学2年の夏頃から始めていた。そこから大学4年まで続けたが、良い結果が出なかった。結果が出た7月から民間の就活を始めた。面接対策をしていなかったため、大学のキャリアセンターやエージェントを活用し面接対策を行った。

③就職活動をする上で役立ったもの・役立ったことを教えてください。

新聞を読んでいたことが役に立った。
私は就活を始める前から新聞を読む習慣が身についていたため、筆記試験や面接時に時事問題が出た時にしっかりと自分の考え方を答えることができた。

④就職活動をするにあたって「頑張ったこと」「工夫したこと」を教えてください。

就職活動で一番頑張ったことは、自己分析。
自己分析をしっかりしていないと、実際の面接で自分のことについて深堀されたときに答えられなくなるからだ。自己分析をしていれば面接対策をする上で企業分析に時間を割くことができ効率よくできる。

⑤やっておいて良かったことを教えてください。

様々なことを経験できたことが良かった。私の場合、小学校から高校までの10年間続けてきた部活動や、大学のサークルで経験した国内や海外でのボランティア、アルバイトなど様々なことを経験することができ、面接で話せる内容が増えた。

⑥これから就職活動を迎える学生へメッセージ・アドバイスをお願いします。

まずは自分が1番何をしたいのかを考える必要があると思う。
自分が本当にやりたい仕事をしないとその仕事は続かないと思うし、面接で志望理由を聞かれたときに企業側に自分の気持ちが伝わらない。それを防ぐためにも、自己分析に時間をかけた方がやりたい仕事が見つかると思う。

また、就活で結果が伴わなくても最後まであきらめないことが重要だ。
実際私も10月にやっと就職先が決まり、ここまで努力してきた良かったと感じた。
自分を信じて頑張ってください。